

TOYOTA

News Release

2005/11/01

(株)トヨタテクノサービス
(株)トヨタコミュニケーションシステム
(株)トヨタマックス
トヨタ自動車(株)

(株)トヨタテクノサービス、(株)トヨタコミュニケーションシステム、 及び(株)トヨタマックスが再編へ

トヨタ自動車(株)(以下、トヨタ 社長:渡辺 捷昭)と、同社の子会社である、(株)トヨタテクノサービス(社長:青山 高美)、(株)トヨタコミュニケーションシステム(社長:長坂 洵二)、及び(株)トヨタマックス(社長:中山 明人)は、同子会社3社を、会社合併ならびに吸収分割の方式により、製品開発機能会社と情報システム機能会社の2社に再編することで合意した。

(株)トヨタテクノサービスは1982年に、研究開発戦略の策定と技術情報の収集・解析を目的に、(株)トヨタコミュニケーションシステムは1991年に設計・生産・販売・調達・管理関連のトータルシステム開発を目的に、(株)トヨタマックスは1990年に計測機器開発を目的に、それぞれ設立され、トヨタの製品開発支援、情報システムの構築・整備をはじめとして、自動車の幅広い技術分野で、開発支援業務における中心的な役割を担ってきた。

一方、トヨタは、環境・安全をはじめとする新技術開発や、魅力ある新商品の開発に向け、トヨタグループの技術力を大幅に向上し、これまで以上に「より良いモノ」を「より安く」「より早く」世界中のお客様にご提供できるよう開発体制を整備したいと考えている。

今回の合意は、このようなトヨタの取り組みを実現するために、これら3社のノウハウを結集することで経営資源を総合的・効率的に活用し、特定技術領域における世界トップレベルの開発力を備えた専門家集団となり、トヨタの開発パートナーとして更なる発展を目指していくことが有効である、との判断に基づくものである。

なお、今回の再編要旨及び新会社の概要は別紙のとおり。

【別紙】

1. 再編要旨

細部については今後検討していく予定であるが、再編の概略は以下の通り。

<製品開発機能会社>

- (1) 合併・分割期日
平成18年4月1日(予定)
- (2) 合併・分割形態
(株)トヨタテクノサービスを存続会社として、(株)トヨタマックスと合併し、あわせて(株)トヨタコミュニケーションシステムの製品開発機能を吸収分割により(株)トヨタテクノサービスが承継する。
- (3) 再編後の出資比率
トヨタ100%とする予定。

<情報システム機能会社>

- (1) 分割期日
平成18年4月1日(予定)
- (2) 分割形態
(株)トヨタコミュニケーションシステムを存続会社とし、(株)トヨタテクノサービスの情報システム機能を吸収分割により(株)トヨタコミュニケーションシステムが承継する。
- (3) 再編後の出資比率
トヨタ100%とする。

2. 新会社の概要(予定)

<製品開発機能会社>

- (1)社名 トヨタテクニカルディベロップメント(株)
(英文名: Toyota Technical Development Corporation)
- (2)本社所在地 愛知県豊田市花本町
- (3)資本金 550百万円
- (4)株主 トヨタ 100% 予定
- (5)事業内容 車両開発、システム開発、情報解析、CAE解析、電技開発、計測機器開発
- (6)従業員 約4,700人
- (7)代表者 検討中

<情報システム機能会社>

- (1)社名 (株)トヨタコミュニケーションシステム
(英文名: Toyota Communication Systems Co., Ltd.)
- (2)本社所在地 愛知県名古屋市中区
- (3)資本金 1,000百万円
- (4)株主 トヨタ 100%
- (5)事業内容 エンジニアリングシステム、グローバル基幹システム、及び金融系情報システムの開発、販売、運用サービス
- (6)従業員 約800人
- (7)代表者 取締役社長:長坂 洵二

<ご参考>再編される3社の現状

	(株)トヨタテクノサービス	(株)トヨタ コミュニケーションシステム	(株)トヨタマックス
設立年月	昭和57年6月	平成3年11月	平成2年12月
所在地	愛知県豊田市花本町	愛知県名古屋市中区	愛知県豊田市トヨタ町
代表者	取締役社長 青山 高美	取締役社長 長坂 洵二	取締役社長 中山 明人
資本金	100百万円	1,423百万円	100百万円
売上高 (04年度)	30,731百万円	45,112百万円	10,349百万円
業務内容	車両開発、システム開発、 情報解析	CAE、ECU関連、エンジニアリング システム、グローバル基幹シス テム及び金融系情報システムの開 発・販売・運用サービス	計測機器システムの開発、 実験・検査
従業員数 (05/10月時点)	2,794人	1,388人	1,294人

以上

 閉じる

求 人 票

(大学院卒・大学卒用) 2006. 1. 10

求人者	名 称	株式会社トヨタテクノサービス 株式会社トヨタマックス 株式会社トヨタコミュニケーションシステム ☆(電子・CAE分野) (2006年4月、トヨタテクニカルディベロップメント株式会社へ)		
	本社所在地	〒470-0334 愛知県豊田市花本町井前1番地21 愛知環状鉄道 四郷駅下車徒歩20分 名鉄三河線 猿投駅下車徒歩15分	設 立	昭和57年6月
		資本金	5.5億円(トヨタ自動車100%出資)	
	書類提出先	同 上	事業所	豊田市・名古屋市・裾野市・沼津市 東京都・札幌市
	事業内容	車両開発・CAE・電子システム開発 車両開発に必要な情報システム開発・性能評価・ 情報解析・設計情報管理・材料技術・計測機器 開発・設備開発・設備保全・生産技術・技術教育	勤務地	愛知県豊田市、名古屋市、 静岡県裾野市 他
系 列			トヨタ自動車(株)	
従業員			4,700人	
採 用 窓 口			人事総務部 採用室 山下 フリーダイヤル: 0120-26-1135	
求人職種等	職 種	職 務 内 容		対象学科(参考)
	車両開発設計	車両開発設計 [ボデー骨格、内外装、機能部品の設計、3Dモデリング、CATIA教育企画、 電装システム(ワイヤハーネス、メカ、オーディオ他)、シャシー、駆動、エンジン、HV]		機械系 電気・電子系 他
	車両性能開発	車両系/エンジン駆動系CAE(衝突、振動騒音、強度、熱流体、機構など) 生産技術系CAE(鋳造、鍛造、プレスなど)、デザイン検討用VR 車両性能開発(強度/信頼性、振動騒音、熱/流体、操縦安全性、衝突安全等)		機械系、材料力学 電気・電子系 他
	車両制御	パワートレイン系(エンジン、駆動、HV、FC)、シャシー系(ステアリング、サスペンション、ブレーキ) 制御システム開発(含む適合)・制御仕様開発・制御設計用ツール開発・シミュレーションモデル開発		機械系、制御系 電気・電子系 他
	電子開発	電子制御システム設計・評価(エンジン、HV、FC、シャシー、安全、カマルチメディア、ITS等) 電子制御ECU設計(エンジン、HV、FC、シャシー、安全制御のソフト・ハード設計) 半導体(設計、プロセス開発、シミュレーション)		電気・電子系 制御系、情報系 物理系、化学系他
	特許情報	特許調査解析、技術動向調査、外国特許出願業務、企業の知財戦略サポート		機械系 他
	システム開発	IT企画、ソリューションビジネス、EOA、LA、物流システム等のシステム開発/運用、 ネットワーク、セキュリティ等のITインフラの開発/運用、制御システムの開発、燃料電池の開発		電気・電子、情報 機械、化学系 他
	技術情報管理	認証取得管理、技術情報運用企画		機械系 他
	計測技術	計測制御システム/ツール開発(ソフトウェア開発、電気・電子回路設計、機械設計)、 生産技術開発、ロボット開発		機械系、情報系 電気・電子系 制御系 他
勤務条件	勤務時間	8:30~17:30(実働8時間) フレックスタイム制(勤務地による)(コアタイムあり)		初 任 給 2005年実績 (学)基本給:199,000円 (修)基本給:218,000円
	休 日	完全週休2日制(土・日)、年間121日		
	給与改定	年1回	手 当 通勤手当 他	
	賞 与	年2回		
応募要領	①リクナビ「 http://www.rikunabi2007.com/ 」のトヨタテクニカルディベロップメント(株)エントリー画面より エントリーください。②追って、会社説明会のご連絡を致します。			
	選考方法	適性検査・小論文・面接	選考日時・場所	説明会でご連絡します。